2026
10月
October

リビング通信

第282号

お客様の街の
ガス屋さん♪

サシダ商事(株)
草加市金明町5-5
TEL：048-931-5652

お参りの楽しさ倍増

御朱印集め、はじめよう！

お寺や神社を訪れた記念にいただける「御朱印」。美しい墨書きや個性豊かな印など、見比べて楽しめるのも魅力です。秋のお出かけを楽しみながら、御朱印集めをはじめてみませんか？

「御朱印」ってナニ？

お寺や神社を参拝した証として、御朱印帳などにいただく墨書きと印章のことです。一般的には寺社名や参拝日などが墨書きされ、寺社にまつわる印が押されます。
御朱印をいただく際は、寺社ごとに定められた初穂料を納めます。





一枚一枚が特別！

一枚ごとに異なる味わい

同じ御朱印でも、書き手や時期によって墨書きの表情が異なることも。力強い筆づかいや繊細な線、季節を感じる印など、それぞれの味わいを楽しめるのも御朱印の魅力です。





同じ寺社でも、季節によって印や絵柄が変わる御朱印もあります。

千差万別！

集めて楽しい御朱印帳

御朱印に負けず劣らず種類が豊富なのが御朱印帳。中には御朱印帳集めに熱中する人もいる程です。寺社や文房具店で入手可能で、寺社によっては御朱印帳が入る専用袋もあります。



御朱印帳袋に入れれば、汚れや傷みを防ぎながら大切に持ち歩けます。

ココが楽しい！御朱印集め



御朱印集めのマナー

御朱印は参拝の証としていただくものです。まずは心を込めてお参りしてから、御朱印をお願いしましょう。受付時間や初穂料などは寺社によって異なるため、事前に公式サイトなどで確認し、時間と心に余裕をもって楽しみましょう！

乾燥の季節到来!

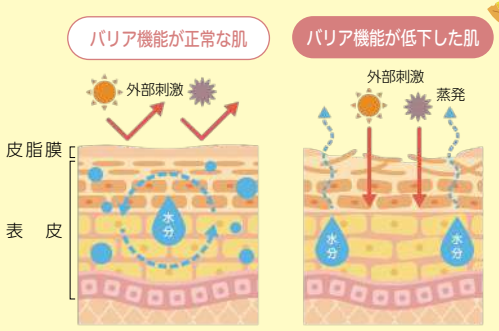
家で気軽に乾燥対策

乾燥が気になる季節が迫ってきました。肌などに違和感を覚え始めた人も多いのでは？　今回は、少しの工夫でできる乾燥対策についてご紹介。快適な秋を過ごせるよう参考にしてみてください。

そもそも… 秋はどうして肌が乾燥するの？

湿度の低下＆夏の紫外線ダメージ

秋は、湿度の低下に加え、夏の紫外線や季節の変わり目の温度差で、肌のバリア機能が乱れやすい時季。肌の水分が奪われやすくなり、カサつきやかゆみにつながります。



スキンケア編

細菌や摩擦などの外部刺激から肌を守るバリア機能が低下してしまう秋。正しいスキンケアで肌を守りましょう！

秋でも紫外線対策

たとえ秋でも、長時間外出する場合はSPF値が高い日焼け止めを塗って紫外線をバリア！

クレンジングや洗顔は優しく

クレンジングや洗顔時のゴシゴシ洗いはNG！なでるように肌に触れ、優しく洗いましょう。



室内編

気温の低下とともに湿度も下がり、空気が乾燥しやすくなります。室内の湿度は50～60%程度を目安に、加湿しすぎにも注意を。



浴室のドアを開けておく

浴槽にお湯をため、ふたをせずに浴室のドアを開けておくと、短時間で高い加湿効果が期待できます。

洗濯物や濡れたタオルを干す

洗濯物や濡れたタオルを室内に干すと、衣類やタオルから水分が蒸発して加湿効果が得られます。

もしものときは
自動でストップ！

コンロ使用時の安全を守る「Siセンサー」

安全のためにSiセンサーつきコンロを！

Siセンサーとは、2008年10月以降、すべての家庭用ガスコンロに搭載されている温度センサーのこと。コンロ使用時の事故を防止する役割を果たします。2008年以前から使用中の古いコンロは、安全のために早めのお取替えを！



Siセンサーの主な機能

●調理油過熱防止装置
センサーが鍋底の温度を感知し、約250℃になると自動消火。



●立ち消え安全装置
吹きこぼれや風などで火が消えてしまったときに、自動的にガスを遮断。



●コンロ・グリル消し忘れ消火機能
点火から一定時間が過ぎると自動で消火。万が一の消し忘れ事故を防止。



きのことぎんなんの炊きおこわ

材料（3～4食分目安）

- 米、もち米……各1合
- しめじ、まいたけ……各100g
- にんじん……50g
- くるみ……40g
- ぎんなん（水煮）……8個
- A
  - だし汁……360ml
  - 酒……大さじ1と1/2
  - しょうゆ……小さじ1
  - 塩……小さじ1/2

作り方

1. 米、もち米は合わせて炊く1時間前に洗ってザルにあげておく。
2. しめじ、まいたけは石づきを取って小房に分ける。にんじんは細切りにする。くるみは粗く砕いてフライパンで軽く炒る。
3. 炊飯器に①、Ⓐを入れて軽く混ぜ、くるみを除いた②、ぎんなんをのせて炊く。
4. 炊き上がったら蒸らし、くるみを加えて混ぜ合わせる。





